



所長の部屋



新任のご挨拶

京都府南丹保健所長 時田 和彦

2020年4月1日より、南丹保健所長として赴任しました時田と申します。新任のご挨拶を申し上げます。

私は1984年に京都府立医科大学を卒業しました。卒業後から現在まで、同大学の消化器内科学教室(旧第三内科)に所属しています。卒業から約30年間を内科医として、主に地域中核病院で勤務して来ました。京都府内では府立医大附属病院、同附属北部医療センター、綾部市立病院、済生会京都府病院などに勤務経験があります。南丹地域では2000年から5年間、京都中部総合医療センター(当時は南丹病院)に勤務しました。今回、当地域に勤務することになり、大変懐かしく思います。

また2015年からは保健所長として、山城南、乙訓で勤務しました。思えば京都府内のほとんどの地域で勤務してきたこととなります。

これまでの内科医・保健所長の経験を活かして、当地域の発展のために微力ながらご協力できればと考えております。当面は、新型コロナウイルス感染症への対応が喫緊の課題です。病院や医師会の皆様、行政機関等の皆様、そして住民の皆様と共に、この危機を乗り越えたいと思います。宜しく願い申し上げます。